

第 5 回知多半島竹山活性化会議

一人とキツネが心地よく共存する豊かな竹山とまちづくりをめざしてー

この度、権現神社近くの竹山内にて狐の生息が確認されました。新美南吉ゆかりの地としても深いつながりを持つこの地域において、この発見は自然環境の豊かさを再認識する貴重な機会です。本会議では、野生動物としての安全な見守り方や、文化的な資源としての活かし方を含め、「人と狐が心地よく共存する豊かな竹山とまちづくり」を目指し、地域の歴史と自然を守り、次世代へつなぐための施策について、多角的に意見を交わします。尚ごんぎつねの発見の様子は 10 月 17 日 18 時 30 分より『千原ジュニアの愛知あたりまえワールド』（TV 愛知）でも放映されます。

- 1 日時 : 令和 8 年 1 1 月 2 日 (月) 13:30~16:30
- 2 目的 : 人とキツネが心地よくくらする街について具体的手法を考える
- 3 場所 : 阿久比町中央公民館研修室 202 (地図は別紙)
- 4 次第 :

ご挨拶 NPO 法人知多 ABC ネット理事長 竹内恒夫

<講演内容>

- (1) 福田秀志教授 (日本福祉大学 健康科学部 福祉工学科 教授)
ごんぎつねの里のキツネの今～西狐谷のキツネの生息状況～
- (2) 横山昭太郎 氏 (日本エコツーリズム協会 理事)
ごんの里山でのエコツーリズムを考える
- (3) 金丸弘美 (総務省地域力創造アドバイザー。内閣府地域活性化伝道師)
15:10~15:40
農業・食・エネルギーをめぐる現場の新たな潮流
- (4) 里山の CO2 削減戦略とゴンにとって暮らしやすい竹山を地域のエコツーリズム
につなげるためのポイントの討議発表 15:50~16:20
- (5) 閉会のあいさつ 藤井敏夫 (知多 ABC ネット副理事長・元愛知県環境部長)

<参加申し込み>

下記宛にメール、LINE、WEB 又は本用紙を FAX にてご記入の上お申込みをお願いします。

①お名前

②御所属

③連絡先メール

④電話番号

NPO 法人知多 ABC ネット 事務局

竹内総合研究所 竹内一浩宛

kazu-takeuchi@t-soken.net

携帯: 080-5150-7887 FAX: 0569-48-8077

①会場への直接参加

②WEB にて参加

③後日配信希望

配信希望の方はアドレス :

@



WEB → <https://chita-abcnet.com>



LINE (二次元バーコードを読み取りしてください)